

事務事業名	16500	障害児通所支援事業	予算科目	会計	款	項	目	事業種別
				一般	3	3	5	
施策体系	基本施策	10	障害者福祉の充実	根拠法令	児童福祉法			<input checked="" type="checkbox"/> 主な事業 <input type="checkbox"/> 国土強靱化地域計画 <input type="checkbox"/> 新市建設計画 <input type="checkbox"/> 定住自立圏構想 <input type="checkbox"/> 主要事業
	施策の展開	19	障害者福祉の推進	戦略事業	102 障害児通所支援事業			
	施策の展開	15	結婚・子育て環境の整備	戦略事業				

(1) 事務事業の概要

① 事務事業の期間	② 事務事業の内容 ※何をどのようにする事務事業なのか、市民が理解できるよう記述する、行政用語は使わない				
<input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 平成 年度～ 年度～ <input checked="" type="checkbox"/> 開始年度不詳 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 平成 年度～ 年度～ 平成 年度まで	児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援、障害児通所支援サービスの利用を希望する児童(保護者)に対し、通所受給者証を発行するとともに、障害児通所支援事業所に障害児通所支援給付費の支払いを行う。また、障害児相談支援を行う。				
③ 事務事業開始の経緯・事務事業の現状	④ 事務事業に関する課題・環境の変化		⑤ 事務事業に対する住民からの意見等		
平成24年4月の児童福祉法改正に伴い、障害児の通所支援にかかるサービスが障害児通所支援となった。	障害児通所施設利用の給付決定と利用料の給付を行う。		特になし。		

(2) コスト・特定財源の状況

① 事業費の詳細(1年度の決算) 単位:千円		単位	28年度(決算)	29年度(決算)	30年度(決算)	1年度(決算)	2年度(予算)	
1. 扶助費	120,799	障害児通所等給付費	千円	80,821	97,010	107,400	120,799	122,160
② 特定財源の内訳(1年度の決算) 単位:千円		事業費計 (A)	千円	80,821	97,010	107,400	120,799	122,160
1. 国庫支出金	61,151	障害児通所給付費等負担金	千円	44,635	48,396	55,752	61,151	60,909
2. 都道府県支出金	30,199	障害児通所給付費等負担金	千円	20,205	24,252	26,849	30,199	30,454
3. 地方債			千円					
4. その他			千円	15,981	24,362	24,799	29,449	30,797

前年度増減理由 サービス利用者の増加。一人当たりのサービス利用量の増加。

従事職員数 常時 3人 最大 人 × 日 = 延べ 人

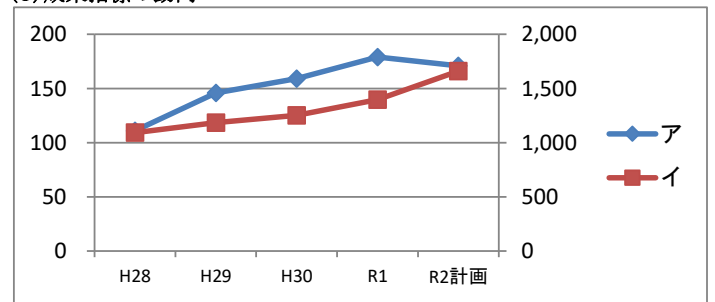
(3) 事務事業の手段・目的と対応する指標

手段	① 主な活動	③ 活動指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	1年度実績(1年度に行った主な活動) 児童発達支援・放課後等デイサービス・保育所等訪問支援・障害児相談支援・居宅訪問型児童発達支援を行う。	ア 通所受給者証発行数	件	111	146	159	179	171
目的	② 対象・意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標名	単位	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(実績)	1年度(実績)	2年度(計画)
	対象意図 18歳未満の身体・知的・精神に障害のある児童 日常生活における基本的動作の指導、集団生活への適応訓練等を行う。	ア 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援 実利用児童数	人	111	146	159	179	171
対象意図		イ 児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援 延べ利用児童数	人	1,092	1,184	1,251	1,398	1,660

(4) 事務事業優先度評価の結果

① 成果優先度評価結果				② コスト削減優先度評価結果			
施策貢献度	成果向上余地			コスト比率			評価結果
	大きい	かなりある	ある程度ある	下位 1/3	中位 1/3	上位 1/3	
	普通			優先度評価対象外			
小さい							

(5) 成果指標の動向



(6) 事務事業に関する評価

評価内容	① 進捗状況	<input type="checkbox"/> 完了 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 概ね順調 <input type="checkbox"/> 停滞 <input type="checkbox"/> 実施困難				
	② 成果の状況	成果指標ア	成果指標イ	数値増=成果向上	数値増=成果向上	比較
	成果指標ア 成果指標イ 成果指標のタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下 <input checked="" type="checkbox"/> 向上 <input type="checkbox"/> 横ばい <input type="checkbox"/> 低下	ア 1 イ 186	27年度 28年度 29年度 30年度 1年度 2計画	35 92 67 147 262	△8
③ 今年度取組事項(2年度に取り組む主な事項について記載)	時期	内容		今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他()	
		例年通り			利用者及び利用量の増加。また、令和元年10月から就学前の障害児を支援するため、児童発達支援等サービスの利用者負担(割)が無償化されたことに伴う給付費の増加による。	